

# 当面の大規模イベントへの対応について

平成30年12月

内閣官房副長官補（事態対処・危機管理担当）付

# セキュリティ確保に向けた体制

オリパラ推進本部（本部長：総理、構成員：全閣僚）

関係府省庁連絡会議（議長：官房副長官）

## セキュリティ幹事会

- 座長
- － 内閣危機管理監
- 座長代理
- － 内閣官房オリパラ推進本部事務局長
  - 内閣官房副長官補（内政）
  - 内閣官房副長官補（事態対処・危機管理）
  - 警察庁次長（シニア・セキュリティ・コマンダー）

テロ等警備対策ワーキングチーム

サイバーセキュリティ・ワーキングチーム

# 2020年東京大会に向けたセキュリティ基本戦略

(H29. 3. 21 セキュリティ幹事会決定、H29. 4. 4 オリパラ推進本部報告)

## 基本的な考え方

- 1 大会の安全・円滑な準備及び運営、継続性の確保
- 2 テロ等の未然防止とサイバー攻撃によるものも含めた緊急事態への的確な対処

## 総合的な態勢の確立

### セキュリティ調整センター(仮称)

⇒ 大会期間中、内閣官房に設置

- ・ 官邸内に24時間の連絡態勢を確保
- ・ 関係機関間の必要な活動調整及び情報共有を推進
- ・ 重大事案発生時は官邸対策室等による対処に移行

## 情報収集・分析の強化

### セキュリティ情報センター

⇒ 平成29年7月24日、警察庁に設置

- ・ 大会の安全に関する情報を集約し、脅威及びリスクの分析・評価を実施
- ・ 関係機関等に対し必要な情報を随時提供

## 主な対策

- ・ 競技会場等の安全の確保
- ・ アスリート、観客等の安全安心の確保
- ・ 重要サービスの継続性確保
- ・ 水際対策の強化
- ・ 重要施設、ソフトターゲット等の警戒警備の強化
- ・ テロリストに武器等入手させないための取組の強化
- ・ サイバーセキュリティ対策の強化
- ・ 国際連携の強化
- ・ 自然災害への対応
- ・ 緊急事態対処能力の強化

## 配意事項

市民生活や社会経済活動への配慮

継続的な検討

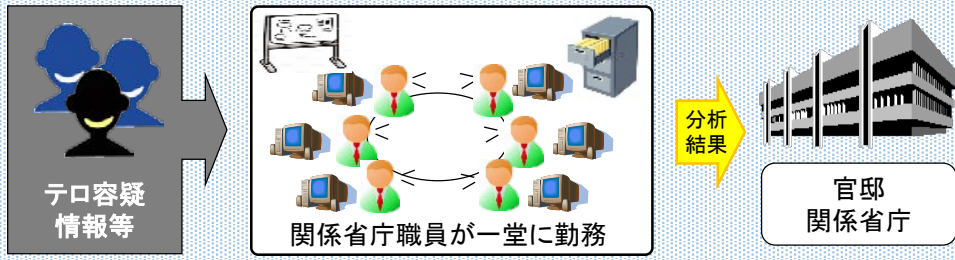
他の作業グループ等との連携

# オリパラ・テロ対策推進要綱

## 1 情報収集・集約・分析等の強化

### ✓ イスラム過激派等に関する情報収集・集約・分析等の強化

- 「国際テロ情報収集ユニット」等の活動の拡大・強化
- 「国際テロ対策等情報共有センター」(仮称)の活用



- ✓ サイバー空間上の関連情報収集・分析に必要な体制等の充実
- ✓ 情報収集衛星の活用による情報提供機能の強化
- ✓ 「セキュリティ情報センター」による取組の推進

## 2 水際対策の強化

### ✓ 出入国管理・税関体制の強化

### ✓ 水際情報の収集・分析の強化等

- PNR等の積極的活用に向けた国際的な協力を進めるため、二国間や国際的な枠組みで働き掛け

### ✓ 先端技術等の活用と合同訓練等の実施



## 3 ソフトターゲットに対するテロの未然防止

### ✓ ソフトターゲット対策の強化

- 施設管理者との連携や訓練の実施、必要な警戒警備体制の構築等

### ✓ ベストプラクティス記載に係る取組の推進

- 事業者に対し、①意識向上と取組体制の構築、②「見せる警戒」等の推進、③テロ対策に適した環境、資機材等の整備を働き掛け

### ✓ 車両突入テロ対策の推進

- イベント等における自主警備の強化、車両突入の物理的阻止、レンタカー事業者への働き掛け等

### ✓ 空港ターミナルビルの警備体制の強化

- 監視カメラによる先進的警備システムの導入促進



## 4 重要施設の警戒警備及びテロ対処能力の強化

### ✓ 警戒警備の徹底及び共同訓練等の推進

- 地方公共団体に対するテロを想定した国民保護共同訓練の実施要請

### ✓ テロ等発生時の救護体制の強化

- テロ等による外傷の治療を担う外科医の養成、テロ等に対する医薬品の供給体制の整備
- 多数傷病者の搬送体制の整備、搬送先病院の安全確保方策の推進
- IMAT(事件現場医療派遣チーム)の協定締結医療機関の拡大及び合同訓練の推進



### ✓ 航空保安対策の強化

- ボディスキャナー等の先進的な保安検査機器の導入推進による航空保安検査の高度化

## 5 官民一体となったテロ対策の推進

### ✓ 官民協働対処体制の強化

- インターネットカフェ等の事業者への身元確認等徹底の要請
- 民泊サービスの適正な運営の確保、違法民泊の取締りの徹底
- 「海上・臨海部テロ対策協議会」における官民連携の推進

### ✓ 国内の外国人コミュニティとの連携強化

## 6 海外における邦人の安全の確保

### ✓ 情報発信・注意喚起等の強化

### ✓ 国際協力事業に係る安全対策の推進

- 「国際協力事業安全対策会議」を通じた安全対策の推進

## 7 テロ対策のための国際協力の推進

### ✓ 東南アジア地域に拡大するテロの脅威への対応

- 総合的なテロ対策強化策として、①テロ対処能力の向上、②暴力的過激主義対策、③社会経済開発のための取組を推進

### ✓ 国際社会と緊密に連携したテロ対策の推進

- 国際組織犯罪防止条約等の枠組みを活用するなどした関係国間の更なる連携強化や情報共有の推進



# 都道府県別・事案発生時における、国、地方公共団体、警察、消防、自衛隊及び その他関係機関の活動についての訓練の実施状況（平成29年度末）

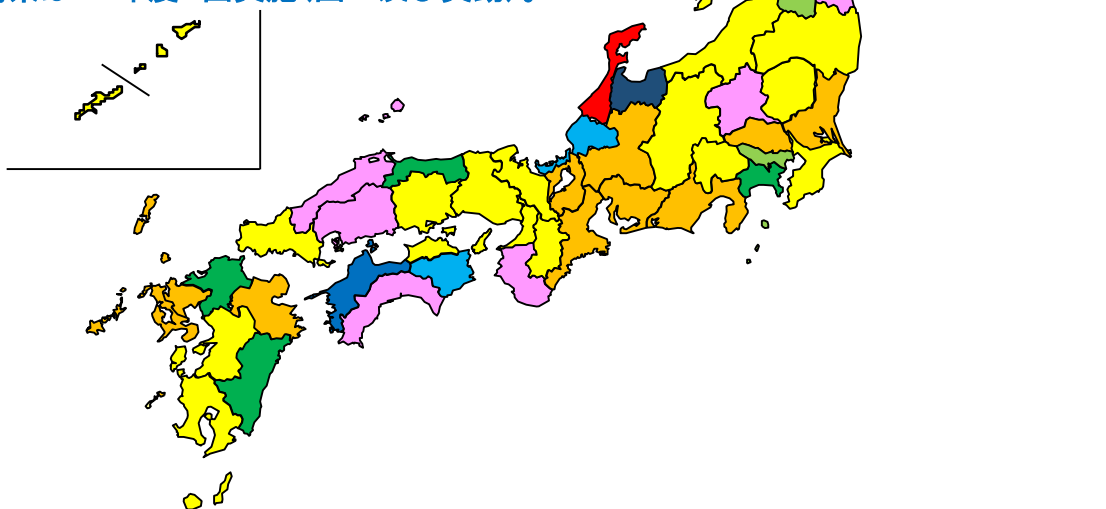
国民保護法に基づき、関係機関の機能確認及び相互の連携強化を行うとともに、国民の保護のための措置に対する国民の理解の促進を目的として、国、地方公共団体、その他関係機関及び地域住民が一体となった共同の実動訓練及び図上訓練を実施。

## 【訓練実施回数】

※赤字は平成29年度実施

	都道府県数	都道府県
11回	2	福井県、徳島県
9回	1	愛媛県
8回	1	富山県
6回	2	山形県、東京都
5回	5	岩手県、神奈川県、鳥取県、福岡県、宮崎県
4回	11	青森県、茨城県、埼玉県、岐阜県、静岡県、愛知県、三重県、滋賀県、佐賀県、長崎県、大分県
3回	18	北海道、秋田県、福島県、栃木県、千葉県、新潟県、山梨県、長野県、京都府、大阪府、兵庫県、奈良県、岡山県、山口県、香川県、熊本県、鹿児島県、沖縄県
2回	6	宮城県、群馬県、和歌山県、島根県、広島県、高知県
1回	1	石川県

※ H29の長崎県訓練は、初めて武力攻撃事態の想定で実施し、その後、鳥取県、徳島県でも武力攻撃事態の想定で訓練を実施。（その他は緊急処理事態の想定）。徳島県は29年度2回実施（図上及び実動）。



## 【年度ごとの訓練実施状況】

年度	区分	都道府県数	計
H17	実動	1	5
	図上	4	
H18	実動	3	11
	図上	8	
H19	実動	5	15
	図上	10	
H20	実動	4	18
	図上	14	
H21	実動	4	14
	図上	10	
H22	実動	3	10
	図上	7	
H23	実動	3	12
	図上	9	
H24	実動	6	11
	図上	5	
H25	実動	3	12
	図上	9	
H26	実動	4	13
	図上	9	
H27	実動	3	15
	図上	12	
H28	実動	4	22
	図上	18	
H29	実動	5	29
	図上	23	
	図上・実動	1	

(延べ187都道府県)



# G20大阪サミットにおけるセキュリティ基本方針

- 世界各国において、テロやサイバー攻撃等の脅威が依然として深刻
- 主要国首脳が一堂に会するサミットに際しては、特に、テロ等の脅威が懸念
- 首脳会議の会場周辺だけでなく、関係閣僚会合の開催地や国内主要都市も警戒が必要

**関係省庁が一丸となり、総合的・一体的にセキュリティ施策を講じ、サミットの安全・円滑な開催を確保**

## 基本方針

- ✓ 来日する主要国首脳・要人の身辺の絶対安全を確保
- ✓ 会議の円滑な運営・進行を確保
- ✓ ソフトターゲットへの警戒を含めたテロの未然防止対策を徹底
- ✓ サイバー攻撃を含めた緊急事態への遺漏なき備え

## 主な対策

- ① **情報収集・集約・分析等の強化** ……テロの未然防止、水際対策、サイバー攻撃の予兆把握等に活用
- ② **水際対策の強化** ……入国審査・貨物検査の厳格化等により、不審者やテロ関連物資の国内流入を阻止
- ③ **ソフトターゲットに対するテロの未然防止** ……事業者等と緊密に連携した取組の強化
- ④ **重要施設等の警戒警備の強化** ……海上や上空も含めサミット関連施設や重要インフラ等の警戒を強化
- ⑤ **緊急事態への対処能力の強化** ……消防・救急や医療等、緊急事態への対処体制を整備
- ⑥ **官民一体となった対策の促進** ……爆発物原料等の管理者対策、宿泊業者等への働き掛け等
- ⑦ **サイバーセキュリティ対策の強化** ……サミット関連情報の保全、会議の円滑な運営・進行の確保
- ⑧ **総合的な交通対策の推進** ……市民生活への影響にも配慮しつつ、要人等の安全かつ円滑な通行を確保